

令和4年度 新潟県担い手経営発展推進大会開催要領

1 目 的

新型コロナウイルスや異常気象、さらにはロシアのウクライナ侵攻など様々な要因により世界の物流が激変し、エネルギーや農業生産資材の高騰・不足など農業生産に深刻な影響を与えている。一方、国内では、高齢化や人口減少に加え、農産物の消費動向も大きく変化しつつあり、これらに対応した農業経営が求められている。

こうした中で、担い手が将来展望を持てる農業を実現し、地域農業を持続可能なものとするため、的確な情勢把握によるリスク低減と農業の生産性の向上により安定的な農業経営が実現できるよう、農業者及び関係者が集う担い手大会を開催する。

2 主 催 新潟県担い手育成総合支援協議会

3 日 時 令和4年8月8日（月） 13時から16時まで

4 場 所 ①ANAクラウンプラザホテル新潟（定員100名）
新潟市中央区万代5-11-20
②WEB 「Zoom」によるオンライン参加

5 参集範囲 認定農業者、農業法人、市町村、農業委員会、農業協同組合
農業共済組合、土地改良区、県関係機関・団体 他

6 日程及び内容

時 間	内 容
13:00～13:05	○ 開会挨拶 県担い手育成総合支援協議会会長
13:05～13:35	<第1部> 令和4年度新潟県優良農業経営体等表彰式 ○優良認定農業者の部 ・経営改善部門 新潟市南区 (有) 盈科 様 柏崎市 (株) ファーロ 様 長岡市 田口正一 様 ・生産技術革新部門 新発田市 (株) そうえん 様 ・6次産業化部門 上越市 (有) 内山農産 様 ・販売革新部門 津南町 (株) 鬼や福ふく 様 魚沼市 (農) 一日市ひかり農産 様 ○働き方改革の部 新発田市 (有) アシスト二十一 様 ○むらづくりの部 津南町 三箇地区都会との交流を進める会 様 ○農福連携の部 十日町市 NPO法人支援センターあんしん 様
13:35～14:35 (質疑応答含)	<第2部> ○ 講演1 (受賞者による事例発表) (1) 水稻+ル レクチュで120haの大規模経営を実現! (30分) 講師:新潟市南区 (有) 盈科 児玉 智志 様 (2) 「農業から産業へ」GAPの仕組みを利用した農業経営の実践 (30分) 講師:新発田市 (株) そうえん 下條 聡郎 様
14:35～14:50	(休 憩)
14:50～16:00 (質疑応答含)	○ 講演2 (基調講演) 「激変する世界の食料事情と日本農業の進むべき道」 (70分) 講師:農業ジャーナリスト 山田 優 様 ・講師プロフィール 農学博士。1955年生まれ。日本農業新聞記者として長年海外農業を担当、2015年独立。日本農業新聞特別編集委員
16:00	○ 閉会挨拶 県担い手育成総合支援協議会副会長 (JA新潟中央会)

報 告 様 式

FAX 025-223-2401 E-mail info@niikaigi-ninaite.jp
新潟県担い手育成総合支援協議会事務局（一般社団法人新潟県農業会議）宛て

「新潟県担い手経営発展推進大会」参加申込

1 経営体名(所属名) : _____

2 職名・氏名 : _____

※会場参加の場合は参加者すべての方の氏名を報告願います

3 参加方法 (該当するものにチェックを入れてください)

- 会場での参加 (ANAクラウンプラザホテル新潟)
※収容人数の上限に達した場合は調整します
- WEB参加 (1名の参加)
- WEB参加 (名の参加)

※WEB参加を希望される方は以下もご記入願います

4 資料送付先 : 〒 _____

5 電話番号 : _____ FAX番号 : _____

6 メールアドレス (必須) : _____ @ _____

※提供いただいた情報は研修会等の案内送付に活用させていただくことを
ご了承願います。